

認定番号： 059 サポーター名：株式会社テイデイイー

- ▶実施内容の分類：
- (1) 企業等のWeb ページ、SNS、広報誌、ポスター等への情報掲載
 - (2) 流域治水に関する広報資料の配布・掲示、アナウンス等
 - (3) 各種イベント、セミナー、学会、講座、研修等での紹介
 - (4) 流域の上流地域と下流地域の連携を推進する取組
 - (5) 流域の上流地域と下流地域の連携を推進する取組
 - (6) 自治体等との防災協定の締結、避難所としての場所の提供等防災活動への積極的な参加
 - (7) その他、流域治水の優良な活動についての周知など流域治水に資すると国土交通省が認める取組

取組
実績

Know！ 「知る」から始める流域治水

株式会社テイデイイーでは、「Know-知る-」を軸に
さまざまな取組の中で流域治水の推進を行っております！

流域治水とは？

流域治水とは、気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、堤防の整備、ダムの建設・再生などの対策をより一層加速するとともに、集水域（雨水が河川に流入する地域）から氾濫域（河川等の氾濫により浸水が想定される地域）にわたる流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う考え方です。 ※国土交通省 「流域治水」の基本的な考え方 P7 より

でも、地域では「流域治水」って、まだまだよくわからない！



じゃあ、まずは「知る」ことから始めよう！

認定番号： 059 サポーター名：株式会社テイデイイー

- ▶実施内容の分類： (1) 企業等のWeb ページ、SNS、広報誌、ポスター等への情報掲載 (2) 流域治水に関する広報資料の配布・掲示、アナウンス等
 (3) 各種イベント、セミナー、学会、講座、研修等での紹介 (5) 流域の上流地域と下流地域の連携を推進する取組
 (6) 自治体等との防災協定の締結、避難所としての場所の提供等防災活動への積極的な参加
 (7) その他、流域治水の優良な活動についての周知など流域治水に資すると国土交通省が認める取組

 取組
実績

流域治水を「知る」

・防災訓練などでの流域治水の展示 【分類(1)(2)(3)(6)】

令和7年度は地域の合同防災訓練などに参加し、展示ブースで流域治水の展示物を設置したり、DXやIOT機器を活用した流域治水に関わるソリューションの説明などを行いました。

まずは「知ってもらう」「興味を持ってもらう」ということを軸に“**気軽に話せる**”“**親しみやすい**”広報・普及活動を行いました。



令和7年度 山形県・酒田市 合同防災演習での流域治水の展示

・国土交通省ワンコイン浸水センサ実証実験や流域治水に関わるDX・IOT機器の普及および伴走支援 【分類(3)(7)】

令和5年度より国土交通省ワンコイン浸水センサ実証実験に参加し、自治体に実証実験の説明や実機を用いたデモを行うなどの普及活動を展開、また地域の特色にあった設置や運用、活用方法を提案し、伴走支援を行っております。

令和7年度までに東北地方においてたくさんの関係者の協力のもと、30近くの自治体で実証実験への参加や説明会などを行わせていただきました。

また、さまざまなソリューションが乱立する中で、まずは**そのソリューションがどういったものなのか知っていただく**ために、無償実証実験も行っております。

DXやIOT機器が“**地域でどう役立つか**”を、**弊社も共に地域を歩き、地域の特色を知り、共に考え、悩むこと**で、様々な関係者に知見を貯めていただく活動を行っております。



令和7年度 ワンコイン浸水センサ地域説明会および現場確認

認定番号： 059 サポーター名：株式会社テイデイー

- ▶実施内容の分類： (1) 企業等のWeb ページ、SNS、広報誌、ポスター等への情報掲載 (2) 流域治水に関する広報資料の配布・掲示、アナウンス等
 (3) 各種イベント、セミナー、学会、講座、研修等での紹介 (5) 流域の上流地域と下流地域の連携を推進する取組
 (6) 自治体等との防災協定の締結、避難所としての場所の提供等防災活動への積極的な参加
 (7) その他、流域治水の優良な活動についての周知など流域治水に資すると国土交通省が認める取組

取組
実績

地域を「知る」

・東北初の水防協力団体の認定 【分類(6)】

令和7年度は弊社本社がある山形県酒田市から東北初となる水防協力団体に認定いただきました。

東北初ということで、まだ活動自体が手探りではあるものの、「気軽にできる流域治水」「誰でもできる流域治水」をコンセプトとして、普段行っている堤防の草刈ボランティアに側溝の泥上げなどをちょこっと加える『ちょこっと水防プロジェクト』を実施。

専門的な知識や資金がなくても「気軽に」できる水防協力の形を作っていくと共に、今までやっていた地域での活動が水防や流域治水に繋がると再認識していただければと考えております。



令和7年度 水防協力団体の活動

「ちょこっと水防プロジェクト」第1弾

草刈りボランティア + ちょこっと側溝清掃 = 排水改善！浸水被害軽減！

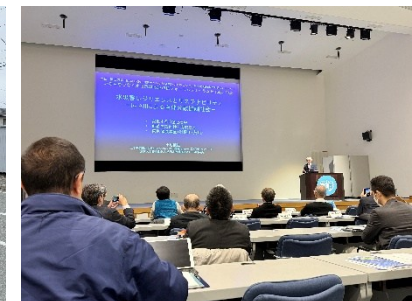


・防災訓練などの行事に積極的に参加し、共に地域を知る 【分類(5)(6)】

自社がある市町村の防災訓練などに参加するだけでなく、今まで関わらせていただいた自治体の防災訓練などにも参加し、実際に地域の方々と地域の防災重点箇所などを確認することで、その土地を知り、地域への理解度を深めております。

また、流域治水や流域総合水管理などの講習会などにも積極的に参加し、新しい情報や知識を地域と共有させていただいております。

他地域での流域治水の事例を地場の地域に共有させていただくことで、新しい視点や考え、事例の創造を図っています。



令和7年度 地域の防災訓練や流域治水に関わる講習会などへの参加

認定番号： 059 サポーター名：株式会社テイデイイー

- ▶実施内容の分類： (1) 企業等のWeb ページ、SNS、広報誌、ポスター等への情報掲載 (2) 流域治水に関する広報資料の配布・掲示、アナウンス等
 (3) 各種イベント、セミナー、学会、講座、研修等での紹介 (5) 流域の上流地域と下流地域の連携を推進する取組
 (6) 自治体等との防災協定の締結、避難所としての場所の提供等防災活動への積極的な参加
 (7) その他、流域治水の優良な活動についての周知など流域治水に資すると国土交通省が認める取組

取組
実績

おたがいを「知る」

・流域治水オフィシャルサポーター同士の交流 【分類(5)】

令和6年度より地場で活動されている流域治水オフィシャルサポーターや、全国の流域治水オフィシャルサポーターと交流を深めております。現在、さまざまな業種の企業や団体が流域治水オフィシャルサポーターになられております。そういったさまざまな関係者と意見交換をすることで**新しい考えや価値観の発見に繋げると共に、よりよい地域にできるように切磋琢磨**しております。



令和7年度 流域治水オフィシャルサポーター同士の意見交換
 左：やまがたメイカーズネットワーク 様 右：三井住友海上火災保険 様

・さまざまな関係者を巻き込んだ気軽に話し合える場を作る 【分類(3)(5)】

地域のさまざまな関係者を集めて、流域治水に関しての「気軽な意見交換会」なども行っております。地域を歩き、さまざまな関係者とお話をする中で、弊社として感じたことは、皆お互いを「知らない」ということです。

地域住民や民間企業から見ると、「**行政で何が困っているのか、何がしたいのかわからない、流域治水で何をしたらいいのかわからない**」という悩みがあり、また行政から見ると「**地域で何を協力していただけるのかわからない、どこまで協力いただけるのかわからない**」など、互いに「わからない」が多くあると感じておりました。だからこそ、立場にとらわれず、関係者が気軽に流域治水に関して意見交換を行い、お互いを知る場をいろいろと企画しております。



令和7年度 流域治水に関わる関係者同士の座談会や地域の方々との交流など

認定番号： 059 サポーター名：株式会社テイデイイー

- ▶実施内容の分類： (1) 企業等のWeb ページ、SNS、広報誌、ポスター等への情報掲載 (2) 流域治水に関する広報資料の配布・掲示、アナウンス等
(3) 各種イベント、セミナー、学会、講座、研修等での紹介 (5) 流域の上流地域と下流地域の連携を推進する取組
(6) 自治体等との防災協定の締結、避難所としての場所の提供等防災活動への積極的な参加
(7) その他、流域治水の優良な活動についての周知など流域治水に資すると国土交通省が認める取組

取組
実績

「No-できない-」を「Know-知る-」に変えていく
「不可能-不可No-」を「可能-可Know-」に変えていく

地域に根付く企業として、
地域に合った流域治水の形を創造していく

これからも地域に寄り添った流域治水を目指し、
普及・促進していきます！